

# NetAttest リモート管理 サービス仕様書

2025年4月24日  
株式会社ソリトンシステムズ

## 目次

はじめに.....	3
1. サービスの概要.....	3
1-1. サービス提供条件.....	3
1-2. ログ.....	3
1-3. 通知.....	3
2. サービスのセキュリティ.....	4
2-1. 通信の暗号化.....	4
2-2. ユーザー認証.....	4
2-3. 証明書.....	4
2-4. ユーザーID とパスワード.....	4
2-5. データの暗号化.....	4
2-6. バックアップ.....	4
3. サービス導入時の確認事項.....	5
3-1. サービス指定ソフトウェア.....	5
3-2. 使用する通信.....	5
3-3. WebSocket に関する注意.....	5
3-4. IPv6 対応に関する情報.....	5

はじめに

本書は、株式会社ソリトンシステムズ（以下、当社）が提供する NetAttest リモート管理サービス（以下、本サービス）の技術的な情報を記載したものです。本書の内容は、サービスの変更その他に伴い更新する場合があります。常に最新の版をご参照ください。

## 1. サービスの概要

本サービスは、連携した弊社アプライアンス製品（NetAttest EPS、NetAttest D3）に対し、各種管理画面へのアクセス、ファームウェア更新、設定のバックアップといった機器の管理、メンテナンスに必要な操作を、安全にリモートで実施できるサービスを提供します。

### 1-1. サービス提供条件

本サービスは下記の条件で提供します。

項目	内容
提供エリア	日本国内
データ保管先	日本国内のデータセンターにて保管・運用
サービス提供時間	24 時間 365 日、但しメンテナンスによる停止あり
稼働監視	24 時間 365 日、但しメンテナンス中は対象外
ライセンス	NetAttest リモート管理サービス実施要領別紙「10.ライセンス」を参照

### 1-2. ログ

本サービスのログを下記の条件で提供します。

項目	内容
提供方法	本サービスの管理ページより閲覧・ダウンロード可能
ログの配置場所	「NetAttest リモート管理 管理者ガイド」を参照
保管期間・容量等	90 日間
ログに記録される情報	「NetAttest リモート管理 管理者ガイド」を参照
ログのタイムゾーン	日本標準時 (JST)
参照する NTP サーバー	time.google.com

### 1-3. 通知

障害やメンテナンスに関する通知を下記の通り行います。

通知の種類	通知する条件	通知目標時間	通知方法
障害	サービス停止、性能低下などの影響が広範に生じた場合に通知	障害検知から 120 分以内	メールおよびサービスポータル
メンテナンス	サービスへの影響を伴うメンテナンスを行う場合に通知	原則 10 日前まで	メールおよびサービスポータル
緊急メンテナンス	緊急メンテナンスの実施時	なるべく早く	メールおよびサービスポータル

## 2. サービスのセキュリティ

### 2-1. 通信の暗号化

下記、本サービスに対する通信は暗号化が行われます。

- Web ブラウザから本サービスへの接続
- NetAttest EPS、NetAttest D3 から本サービスへの接続

### 2-2. ユーザー認証

各端末から本サービスへの接続では認証が必要です。認証の方式は下記の通りです。

接続の種類	認証の方式
Web ブラウザから本サービスの管理ページへの接続（管理者からのアクセス）	ユーザーID、パスワード認証 ※設定により証明書によるクライアント認証を追加可能

### 2-3. 証明書

証明書認証を使用する場合、本サービスに接続する端末には、本サービスから発行した証明書をインストールする必要があります。

本サービスで発行する証明書の仕様は下記の通りです。

証明書の種類	発行枚数	取得方法
連携クライアント用証明書	無制限	本サービスの管理ページからダウンロード

本サービスで発行した証明書の失効は、証明書管理画面から任意のタイミングで行えます。

### 2-4. ユーザーID とパスワード

管理者アカウント

項目	内容
用途	本サービスの管理ページへのログイン
発行方法	当社で初期 ID、パスワードを発行し、申し込み時に指定いただいたメールアドレスにアカウント通知を送付します。 利用開始時に必ずパスワード変更をしてください。管理者アカウントは、本サービスの管理ページから登録や変更が行えます。
パスワードポリシー	10～256 文字

### 2-5. データの暗号化

本サービスシステムのデータを保存しているストレージは、Google Cloud の機能により暗号化されます。暗号の仕様は、Google 社が提供する Google Cloud セキュリティ ホワイトペーパーを参照してください。

本サービスシステム内のパスワード情報はすべてハッシュ化または暗号化して保存します。

### 2-6. バックアップ

本サービスシステムでは、下記の仕様によりバックアップを実施しています。

対象データ	バックアップの実施タイミング	データ保管先
テナントのデータ	毎日 4:00	Google Cloud ※東京・大阪リージョンの冗長化されたディスク

### 3. サービス導入時の確認事項

本サービスの導入に際しては、下記の条件をご確認ください。

#### 3-1. サービス指定ソフトウェア

本サービスではサービス指定ソフトウェアの提供はありません。

#### 3-2. 使用する通信

本サービスの利用に必要な通信は下記の通りです。必要な通信が行えるようにファイアウォールの設定変更等を行って頂く必要があります。

通信元	通信先	ポート、プロトコル
PC (利用者端末)	NetAttest リモート管理サービス ※	443/tcp
NetAttest EPS、D3	NetAttest リモート管理サービス ※	443/tcp

※ 本サービスは、テナントごとに異なる下記 2 つのホストにより提供します。

(テナントコード) .ids.soliton-ods.jp 本サービスの提供に使用します。

(テナントコード) .ids-s.soliton-ods.jp 証明書認証利用時に使用します。

#### 3-3. WebSocket に関する注意

NetAttest EPS や NetAttest D3 は、「WebSocket」の仕組みを利用して本サービスと相互通信を行っています。インターネットへの接続にプロキシサーバーが必要な環境では、WebSocket をサポートしていることを確認した上で、プロキシ設定を行ってください。プロキシサーバーが WebSocket をサポートしていない場合、プロキシの除外となるように構成してください。

#### 3-4. IPv6 対応に関する情報

NetAttest リモート管理サービスは IPv6 に対応していません。